



イチジク「蓬莱柿」 産地

三原市本郷町の農事組合法人ほんたにが栽培するイチジク「蓬莱柿」の出荷が9月中旬、最盛期を迎えました。高温少雨の影響が心配されました。が、徹底した栽培管理で順調に生育し、収量・品質ともに良好に仕上げりました。

同法人は同町本谷地区の耕作放棄地を活用して2015年頃から栽培を始め、現在は60haで取り組んでいます。同地区は標高230mに位置し、昼夜の寒暖差が果実の着色と糖に好影響をもたらします。



▲イチジクを収穫する藤田忠孝代表理事



大人気！

極早生ミカン 初選果

J Aせとだ選果場で、
日、極早生ミカンの選果
りました。初日は約5t
と光センサー選果機で選
廣島市中央卸売市場に
出荷。同選果場管内では
約37haで栽培し、10月下旬
旬までに244tの出
荷を見込んでいます。



▲丁寧に選里される極早生ミカン

な仕上がりとなりました。果実肥大や着色も良好です。
同選果場の野田泰三場長は「ミカンのおいしさを積極的にPRし、消費拡大を目指して有利販売に全力を尽くす」と意気込みました。



▲高品質に仕上がった「西条柿」を収穫する為清隆善会長(左)と生産者



▲ 燐耐による脱走

中学生が職場体験 産直市で販売学ぶ

J A やつさふれあい市場三原店は
9月9日からの3日間、三原市立第

A young man in a white shirt and blue shorts stands behind a display of blueberries and a hand-drawn sign. The sign features a colorful illustration of a sun and a mountain, with the Japanese characters 'ぶどう' (blueberry) written in purple ink below it.

し、地域社会への貢献につなげます。

職場体験に訪れた同校の川口颶大さんは農作物の陳列や店内POP作りの他、値札貼りや伝票整理など直市の営業に関わるさまざまな業務を体験。作業を通じて生産者が出荷した農作物が販売に至るまでの流れや、売り上げが生産者の収入となる仕組みに理解を深めました。

川口さんは「普段は買う立場だが、体験を通じて販売まで多くの業務があることを知った」と話しました。

三原市の深町落葉果樹生産組合は10月2日、同市深町特産の「西条柿」の出荷を始めました。病害虫や春先の遅霜の被害もなく、着果量・肥大ともに良好で、高品質な仕上がり。同市中之町の直売所や、「JAやつさふれあい市場」で1.5tの販売を予定しています。

「西条柿」は渋柿で、ドライアイスによる渋抜きが多い中、同組合では焼酎を使って脱渋することで一層の甘味を引き出し、風味豊かな味わいと滑らかな舌触りに仕上げています。

11月上旬からは甘柿の代表品種「富冨柿」を出荷する予定です。

深町特産の柿 出荷始まる



草の発生を長期間抑えます。
春先の雑草発生前までに散布します。
しおう。最長で、5月下旬ごろまで
効果を期待できます。
水のいらない粒剤なので、簡単に
散布できます。

抑草 カソロン粒剤6.7	
水田畦畔：4~6kg/10a	非農耕地など：10~15kg/10a
均一に散布してください	

水田畦畔などの雑草管理は、生産者にとって大きな負担になつている
かと思います。特に高低差が大きい
所では雑草管理にかかる労力は大き
くなります。

雑草地は放置しておくと、病害虫
の温床になるので、適切に管理する
必要があります。

雑草管理の方法は、様々あります
が、この時期から使用できる除草剤・
抑草剤をご紹介します。

秋冬～春(雑草発生前～発生始期)

●カソロン粒剤6・7

一年生雑草のほか防除困難なヨモギ、ギンギシ、ヤブガラシ、スギナ等の多年生雑草にも高い効果を示します。吸収移行性の土壤処理剤で、雑

除草	バスタ液剤	除草	ザクサ液剤
水田畦畔：1000ml/10a (100倍) 雑草生育期 (収穫7日前まで)			

●ザクサ液剤・バスタ液剤
幅広い種類の雑草に高い効果を示す非選択性除草剤です。

薬剤がかかった部分のみを枯らし、雑草の根を完全に枯らさないの
で、畦崩れしにくい状態を保ちます。

カソロン粒剤6・7の効果が切れ
る6月ごろに散布しましょう。

初夏

ザクサ液剤またはバスタ液剤と、ダイロンゾルは混用散布することで、除草効果と抑草効果の両方を発揮できます。混用散布される際は、草と地面にたっぷり散布してください。

詳しくはお近くのアグリセンターにお問い合わせください。

抑草 ダイロンゾル	
水田畦畔：250ml/10a (400倍)	雑草発生前～生育初期 (収穫30日前まで)

●ダイロンゾル
地面に散布することで、これから発生する雑草を長期間抑えて、一部枯死させます。
畦畔、農道、水路などの法面の草刈り作業の回数や労力を軽減できます。



11月からは早生温州の収穫・出荷が始まります。収穫前には、腐敗防止剤の散布を必ず行ない、着色基準に達した果実から速やかに収穫します。収穫が終了した園地は樹勢の回復を図るために、尿素200倍を

○温州みかんの不作樹について
温州みかんの不作樹は夏秋梢が多く発生しており、そのままだと翌年に着花过多となる恐れがあります。樹勢の強い枝は春枝と夏枝の節(境目)の上で切り返し、弱い枝は春枝と夏枝の節(境目)の下で切り返します。

○中晩柑類
果実肥大促進とかいよう病の防止のため、夏秋梢を処理します。ただし、しらぬひは弱い夏秋梢を間引き、強い夏秋梢を残すようにします。はるみの夏秋梢は来年の結果母枝となるため、極度な間引きはしないように注意してください。

早生	収穫での注意事項 食味が良く、着色基準に達した果実から収穫を行なう。軸は2度切りし、軸長にならないように注意する。	選別での注意事項 収穫後は、速やかに選別し、生傷果・着色期のアザミウマ被害果・日焼け果は排除する。
いじじ	収穫での注意事項 紅の完全着色(ヘタが黄緑色)になった園地から採収する。ただしクラッキングが発生した場合は採収を早める。	予措での注意事項 収穫後、1週間程度、自然予措を行なう。

散布してください。

○収穫・選別時の注意事項

落葉果樹

落葉期に入っています。表1を参考に、落葉の状況を確認し樹体の状態を把握し今後の管理に役立てください。

表1

落葉の状態	原因および懸念されること
気温の低下につれ葉色が次第に薄れ、霜に1～2回遭遇後、葉が褐変して一斉に落葉。	理想的な落葉。栄養状態も良好。
従来の落葉時期よりも早く落葉。	樹勢が弱っている(病害虫被害、樹齢、管理不足等による)。秋の乾燥、根の障害、地上部と地下部の不均衡等。
いつまでも枝の先端に緑色の葉が残っている	肥料(窒素)の遅効性や過剰による。強樹勢の強せん定(切り返しせん定が多いなど)遅伸び、徒長型の生長等。 ※ただし、成木に限る。

収穫

カキの「富有」は、着色状況をみながら収穫しましょう。

肥培管理(土づくり・元肥の施用)

先月に引き続き、土づくりを行ない根が活動しやすい環境を整えます。近年集中豪雨などの大雨で、表層の土壤が流れることがあります。そのような園地では3～5cm程度の



落葉果樹の苗木(イチジクを除く)を注文された方は、来月上中旬頃に苗木が配布されるため植穴の準備が必要です。植え付け予定の場所に、植穴を準備してください。植穴の幅を1m程度、深さは20～30cm程度を目安に掘ります。1穴あたり完熟堆肥を15kg程度、マリンカルや苦土石灰など石灰質資材を3kg程度、ヨウリン2kg程度を土と混ぜて植え付けの準備をしておきます。

収穫が終了し落葉後、園内に残っている落葉や枯れ枝、果実(残果)等は来期の病害の発生に影響します。そのため、園内を清掃しきれいにしておくことが重要です。

苗木の植え付け準備

厚さに客土し、根の露出による樹勢低下を防ぐとともに表層の細根の発生を促します。ただし、客土が厚くなりすぎると通気性が悪くなる恐れがありますので注意してください。また、元肥の施用がまだの方は先月号を参考に実施しましょう。

園内清掃

レンソウ

についてご紹介します。

土づくり

酸性土壤に極めて弱く、加湿にも弱い作物です。苦土石灰などの石灰質資材の施用とともに排水のため畝を高くしましょう。また、直根性で根が深く伸びるため、作土を十分に確保するようにしてください。

施肥

播種から収穫までが短いので、元肥で必要な肥料分をすべて施用します。元肥の目安としては10mあたり、窒素・リン酸・カリを200gずつ施用しましょう。

播種

植え溝を掘り、溝に沿って条播きをするのが一般的です。播種時は覆土後、鎮圧を行なうことで土壤水分が逃げないようにします。また、条播きのため、本葉が2～3枚になるまでは間引きを行ないましょう。秋植えは株間が5cmになるように間引きます。

涼しい気候を好む野菜ですが、生育適温は15～20℃です。0℃以下の氷点下になると生育が停滞します。そのため、12～2月にはトンネルなどの被覆を行ない保温するようにしてください。

病害虫対策

ホウレンソウなどの葉物野菜は害虫の影響大きく受けます。アオムシなどのチョウ目害虫には特に注意が必要です。害虫対策としては防虫ネットとともに薬剤による防除が効果的です。また、病害については、ベニズメ病に気を付けてください。ベニズメ病は特にトンネル栽培時に湿度が高くなることで起こりやすいため換気などに努めましょう。

最後にホウレンソウの防除で使用可能な農薬についてご紹介します。

スタークリー 顆粒水溶剤 (ア布拉ムシ)	プレバソン フロブル5 (チョウ目害虫)	コサイド3000 (べと病)	ベンレート水和剤 (萎凋病)

Information お知らせ

せとだふれあいまつり

尾道市瀬戸田町で10月3・4日「せとだふれあいまつり」を開催し、多くの地域組合員・利用者にお越しいただきました！



もっと! みはらニュース!

9/11 大学生がレモン園地を視察

広島大学 生物生産学部の学生28人が尾道市瀬戸田町のレモン園地を訪れ、産地の概要や歴史、栽培方法などを学びました。



園主から生産過程を学ぶ学生▶

12月 お知らせカレンダー

※予定が変更する場合があります。
ご了承ください。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
						三原						三原						年会	三原西	三原						三原	三原	※1	棚卸	三原
						三原西						三原西						本郷	三原西							久井	三原西			三原西
						本郷						本郷						久井	本郷							せとだ	本郷			本郷
						久井						久井						せとだ	久井							竹原	久井			久井
						鷺浦						鷺浦						竹原	鷺浦							せとだ	鷺浦			鷺浦
						せとだ						せとだ						せとだ	せとだ							竹原	せとだ			せとだ
						竹原						竹原						竹原	竹原	竹原						竹原	竹原			竹原

※1 12/29 鷺浦AC 午後休業

※棚卸業務実施のため店舗を閉店します。ご了承ください。

もっと！JAひろしま 三原地域版 2025.11